様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	長岡美容専門学校
設置者名	学校法人 長岡総合学園

1.「実務経験のある教員等による授業科目」の数

一大伤性族ののの教員寺による技术行首。の数							
課程名	学科名	夜間・ 通信 の場合	実務経験のある教員等による授業科目の 単位数又は授業時数	省令で定める 基準単位数又 は授業時数	配置困難		
衛生専門課程	美容師科		45 単位	6 単位			
(備考)							

0	「宇敦奴験のよる	歩 号 空 テ	トフ	5.授業科目」(の、影主の	
Ζ.	「実務経験のある	教員等に、	よる) 授業科日 (// TIEL 75 ().	バムズ カイサン

刊行物として事務局内で保管、閲覧依頼があった場合は速やかに公表する。

3. 要件を満たすことが困難である学科

STEMPO TO THE COUNTY	
学科名	
(困難である理由)	
なし	

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法 人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	長岡美容専門学校		
設置者名	学校法人 長岡総合学園		

1. 理事(役員)名簿の公表方法

ホームページにて名簿の公表

http://www.nagaoka-sogogakuen.jp/

(情報公開→理事一覧)

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	新潟県議会議員	2020. 7. 1 ~ 2022. 6. 30	財務
非常勤	長岡老人福祉協会評議員	2020. 7. 1 ~ 2022. 6. 30	法務
(備考)			

様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	長岡美容専門学校
設置者名	学校法人 長岡総合学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や 基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)

[作成過程]

前期終了時、授業内容、授業進行状況、成績評価等における学生の到達度の振り返りを行う。

後期終了を以て、当該年度のすべての教育課程が終了した時点で、すべての授業 内容等の振り返り、実践的教育内容になっているか、業界のニーズに沿った内容 となっているかなど、改善案等についても十分に検討したうえで、次年度の授業 計画書(シラバス)を作成。

[作成・公表時期]

前期終了時、後期終了前から検討を重ね、全教育課程終了後となる年度末に次年度授業内容を確定後作成。

公表時期については、新年度開始時(4月)に公表する。

授業計画書の公表方法

刊行物として事務局内で保管、閲覧依頼があった場合は速やかに公表する。

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

「学習成果の評価方法]

成績による評価

- ① 前期、後期の終了時に実施する試験(終講試験)の合格を以て認定。終講試験は、科目ごとの履修内容により、筆記、実技、課題提出等で行う。
- ② 合格点は各科目6割を合格基準とする。
- ③ 体調不良、通院等やむを得ない事由により試験が受けられない場合、後日 再試験、追試験を実施する。実施については、別に規定を定めて行うもの とする。
- ④ 各科目の試験は、所定の履修時間を満たしている場合に限り受験することができる。
- ⑤ 履修時間不足の課目においては、補習を行うことにより試験を受験することができる。

上記事項については、試験規定に記載されており、入学時説明、配布している。

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

学業成績は、授業科目ごとに行う試験(学科試験、実技試験等)によって評価される。

各試験の点数を学生に通知している。

各授業評価は100点満点を基準として以下の通りとする。

A:100~80 B:79~70 C:69~60 D:59以下

成績証明書に記載している。

客観的な指標の 算出方法の公表方法 刊行物として事務局内で保管、閲覧依頼があった場合は速やかに公表する。

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

【卒業の認定】

• 科目成績認定

科目毎の所定の知識及び技術の修得度を試験等により評価する。 (所定の履修時間を満たさない場合、試験を受験することはできない) 全ての科目に合格基準を満たしている場合、卒業を認定する。

【卒業の認定に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)】

本校の定める卒業の認定及び、教育目標に掲げる「即戦力となるべく、基礎 技術、応用技術、マナー、健康管理、取り組む姿勢(積極的且つ協調性)の出 来る人材の育成」が備わったと認められた学生に対して卒業の認定を授与する。

卒業の認定に関する 方針の公表方法 刊行物として事務局内で保管、閲覧依頼があった場合は速やかに公表する。

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表(専門学校)】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

0 0 7 11 0 0 0	
学校名	長岡美容専門学校
設置者名	学校法人 長岡総合学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	刊行物として事務局内で保管、閲覧依頼があった場合は速やかに公表する。
収支計算書又は損益計算書	II .
財産目録	II .
事業報告書	II .
監事による監査報告(書)	II

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分)野	課程名		学	科	名			専門士		高度専門士	
徫	生	衛生専門課	程	美	容能	币科		0				
修業	昼夜	全課程の修了に必要な総					開設	けて	ている授業	美の種	類	
年限	生仪	授業時数又に	は総	単位数	min	講義	演	習	実習	実	験	実技
	昼					23/単位	/]	単位	46/単位	/]	単位	/単位
2年				69 単位							69	単位
生徒総	定員数	生徒実員	う	ち留学生数	数	専任	教員	数	兼任教	員数	総	教員数
	80 人	29 人		0 .	人		4	人	1	.0 人		14 人

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1を参照

成績評価の基準・方法

(概要)

様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3を参照

卒業・進級の認定基準

(概要)

様式第2号の3【3一厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4を参照

学修支援等

(概要)

試験において不合格となった者に対し補習を行う。 体調不良等、欠席した者に補習を行う。

卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)

卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
15 人	0 人	15 人	0 人
(100%)	(0%)	(100%)	(0%)

(主な就職、業界等) 美容業

(就職指導内容)

就職セミナー、就職ガイダンス、履歴書添削指導、面接マナー指導、模擬面接

(主な学修成果(資格・検定等))

- 美容師国家試験受験資格
- ・ブライダルビューティープランナー
- ・ヘッドスパ検定3級
- JNAジェルネイル技能検定初級
- ・JNEC ネイリスト技能検定3級
- 山野流着装許状
- ・ジェルネイル AKZENTZ 基礎講習修了資格
- ケサランパサランメイクアップ検定
- ・パーソナルカラー検定3級
- ・ビューティコーディネーター検定3級

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
36 人	3 人	8%

(中途退学の主な理由) 進路変更、病気

(中退防止・中退者支援のための取組)

入学後、進級後、担任教員と個人面談を行い、修学上や生活面、進路について の相談を受け付けている

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
美容師科	60,000 円	420,000 円	936,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	

修学支援 (任意記載事項)

- ・進級時スカラシップ制度:2年次後期授業料から100,000円減免 (1年次成績、出席状況の優秀者の中から選考)
- ・一人暮らしサポート制度:月額10,000円給付
- b) 学校評価

自己評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

http://www.nagaoka-sogogakuen.jp/

(情報公開→学校評価)

学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)

・年1回、学校関係者評価委員にヒアリングにより評価を行う。 委員による評価結果をシラバス作成等、教育活動及び学校運営に活用する。

[評価項目]

- 5. 学生支援
- 1. 教育理念・目標2. 学校運営3. 教育活動4. 学修成果5. 学生支援6. 教育環境7. 学生の受入れ募集
- 8. 財務
- 9. 法令等の遵守 10. 社会貢献・地域貢献
- ・学校関係者評価の委員は校長が委嘱する2名以上により構成する。 企業等、業界団体、卒業生等から2名以上選出する。
- 委員の任期は1年とする。

学校関係者評価の委員

1 PARAMETER 18 - 201					
所属	任期	種別			
美容室ルナ	2020年7月1日~ 2021年6月30日	企業			
美容しょうへいの店	2020年7月1日~ 2021年6月30日	卒業生			

学校関係者評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

2020年度の学校関係者評価の作成予定

刊行物として事務局内で保管、閲覧依頼があった場合は速やかに公表する。

第三者による学校評価(任意記載事項)

c <u>) 当該学校に係る情報</u>

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<u>https://tben.ac.jp/</u> (問い合わせ:0258-38-6611)